

第 39 回市民総合スポーツ大会
第 20 回 福岡市剣道交流大会

と き 令和 7 年 6 月 22 日（日）
8 時 30 分 開会式

小学生・一般の部

（会場受付…午前 7 時 30 分～ 開会式…午前 8 時 30 分）

中学生・高校生の部

（会場受付…午前 10 時 30 分～ 開始式は行いません）

と ころ 福岡市総合体育館（福岡市東区香椎照葉）

主 催 福 岡 市

（公益財団法人）福岡市スポーツ協会

主 管 市民総合スポーツ大会実行委員会

福 岡 市 剣 道 連 盟

後 援 （公益社団法人）福岡県剣道連盟



剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び
心身を錬磨して旺盛なる気力を養い
剣道の特性を通じて礼節をとうとび
信義を重んじ誠を尽して
常に自己の修養に努め
以って国家社会を愛して
広く人類の平和繁栄に
寄与せんとするものである

昭和50年3月20日制定
財団法人全日本剣道連盟

剣道指導の心構え

(竹刀の本意)

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

剣道は、竹刀による「心気力一致」を目指し、自己を創造していく道である。「竹刀という剣」は、相手に向ける剣であると同時に自分に向けられた剣でもある。この修錬を通じて竹刀と心身の一体化を図ることを指導の要点とする。

(礼法)

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形(かたち)の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。

(生涯剣道)

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

剣道は、世代を超えて学び合う道である。「技」を通じて「道」を求め、社会の活力を高めながら、豊かな生命観を育み、文化としての剣道を実践していくことを指導の目標とする。

平成19年3月14日制定
財団法人全日本剣道連盟

大 会 式 次 第

開 会 式

1. 開 会 の こ と ば
2. 会 長 あ い さ つ
3. 試 合 上 の 注 意
4. 選 手 宣 誓
5. 運 営 上 の 諸 注 意
6. 試 合

閉 会 式

1. 閉 会 の こ と ば
2. 成 績 発 表 並 び に 表 彰

大会役員

大会名誉会長	福岡市長	高島宗一郎
大会会長	福岡市剣道連盟会長	牧瀬憲保
大会副会長	福岡市東区剣道連盟会長	石橋正久
	福岡市西区剣道連盟会長	富永計久
	福岡市早良区剣道連盟会長	花田利夫
	福岡市城南区剣道連盟会長	大和竹史
	福岡市南区剣道連盟会長	井上和義
	福岡市中央区剣道連盟会長	佐々木健一
	福岡市博多区剣道連盟会長	鬼塚昌宏
大会名誉顧問	(公益財団法人)福岡市スポーツ協会会長	西村松次
大会顧問	(公益社団法人)福岡県剣道連盟会長	青柳俊彦
	(公益社団法人)福岡県剣道連盟副会長	宮川英俊
	福岡連合地区剣道連盟会長	原博生
	(公益財団法人)福岡市スポーツ協会専務理事	原田清子

大会委員

大会委員長	福岡市剣道連盟理事長	國友秀三
大会委員	村方章村田昇平下村健一郎	
	親川光紀深見心治森山和博	
	田中健一	
総務委員長	湯口博史	
総務委員	小林真二河原亮輔福永秀樹	
	小林長充青木幸孝草場太郎	
	石井豊勝	
本部委員	谷口浩司	
進行係	河原亮輔	
記録係	石井豊勝	
表彰係	石橋俊男	
接待係	杉山早苗津川夏子井手宏美	
救護係	武吉洋実	

(順不同)

審 判 員

審 判 長 教士七段 親川 光紀

【 1 試合場】 【 2 試合場】 【 3 試合場】 【 4 試合場】 【 5 試合場】

審判主任	森 山 和 博	牧 正 文	横 田 英 行	小長光 孝	小 林 和 久
審判員 1	濱 地 信 彦	梅 津 裕一郎	白 武 端 人	藤 野 聖 史	深 野 浩
審判員 2	下 川 和 秀	宮 園 幹 夫	小野原 広 義	橋 本 祥 史	早 川 真 一
審判員 3	中 村 圭 一	尾 池 智 行	高 倉 伸 幸	南 信 吾	堀 内 清 隆
審判員 4	益 永 卓	松 隈 孝	櫛 野 周 史	増 岡 慶 司	澤 岡 弘 一
審判員 5	岸 川 憲 大	川 内 義 文	石 田 昭 吾	森 田 健 一	大 庭 幸 雄
審判員 6	坪 田 一	間 杉 一 磨	福 山 武	白 木 英 基	金 子 大三郎

【 6 試合場】 【 7 試合場】 【 8 試合場】 【 9 試合場】 【10 試合場】

審判主任	福 田 隆 和	久保田 哲 玄	窪 山 浩 二	上 寺 康 司	上 田 啓二郎
審判員 1	鶴 田 彰	古 賀 裕 章	今 井 薫美子	親 川 佳 代	友 田 誠 二
審判員 2	宮 本 和 之	和 田 太 郎	久 保 博 子	手 塚 潤 司	馬 場 浩 喜
審判員 3	手 島 由 裕	藤 嶋 晋太郎	今 泉 佑 太	長 野 正 義	黨 智
審判員 4	鈴 木 颯 汰	西 川 隆 一	友 安 馨	岩 男 真 吾	下 村 拓 史
審判員 5	宮 本 辰 則	ミラー 智 子	中 山 祐 一	藤 井 伸 亮	東 滝 俊 哉
審判員 6	末 松 輝	池 田 洋 一	橘 園 和 誠	山 下 忠 泰	田 中 俊 治

(順不同)

係 員

【 1 試合場】 【 2 試合場】 【 3 試合場】 【 4 試合場】 【 5 試合場】

【西区】	【西区】	【中央区】	【城南区】	【博多区】
栗 駒 夏 美	多々良 直 美	江 藤 孝 昭	富 永 真由美	米 倉 大 介
高 橋 友 香	太 田 千 春	高 嶋 謙一郎	富 永 瑠 美	平 綾 子
榊 崎 由 実	桑 田 久	西 村 武 志	小 金 健 吾	吉 村 博 美
富 永 恵 子	三 苦 雄 介	牧 瀬 恵	岡 崎 朋 美	光 原 のりこ
合 原 美 幸	犬 塚 智 恵	藤 井 純 子	佐 藤 豪 介	秦 由 季

【 6 試合場】 【 7 試合場】 【 8 試合場】 【 9 試合場】 【10 試合場】

【南区】	【中央区】	【東区】	【早良区】	【博多区】
吉 川 紘 子	小 島 慶 太	中 村 多 代	坂 口 ゆかり	田 縁 朗 子
梁 瀬 美 穂	堀之内 嶺	福 田 のりこ	辻 京	結 城 哲 雄
樋 口 由 佳	中 尾 保 朗	松 田 咲 苗	吉 村 ふ み	花 田 えみ子
池 田 春 香	加 藤 香 奈	浦 崎 紀 子	小 林 あずみ	梶 原 智 美
勝 木 舞	等々力 奈央子	佐 藤 理 恵	川 畑 珠 美	中 川 ありさ

(順不同)

令和7年度 第39回市民総合スポーツ大会
第20回 福岡市剣道交流大会 実施要項

1. 趣 旨 市民スポーツの普及振興を図り、幼少年から高齢者まで、剣士相互の友情を深めスポーツへの関心と参加意識を高めることを旨とする。
2. 主 催 福岡市・(公財)福岡市スポーツ協会
3. 主 管 市民総合スポーツ大会実行委員会・福岡市市民局スポーツ推進部スポーツ事業課・福岡市剣道連盟
4. 後 援 (公社)福岡県剣道連盟
5. 期 日 令和7年6月22日(日)
午前中【小学生の部・小学生女子の部・一般の部・一般女子の部】
開場・受付…午前7時30分～ 開会式…午前8時30分
午後【中学生・高校生の部】
受付…午前10時30分～ ※開始式は行いません
6. 会 場 福岡市総合体育館メインアリーナ(福岡市東区香椎照葉6丁目1-1)
7. 参 加 資 格 福岡市内の各道場、公民館、クラブ活動及び学校等の責任ある団体に所属する選手を対象とします。大会出場の年齢は、学生については、令和7年4月1日現在の学年、一般については、同年6月22日現在の満年齢を基準とします。
8. 競 技 種 目 『団 体 戦』(8部門)
【午前の部】①小学生の部(5人制) ②小学生女子の部(3人制) ③一般の部(5人制)
④一般女子の部(3人制)
【午後の部】⑤中学生の部(5人制) ⑥中学生女子の部(3人制) ⑦高校生の部(5人制)
⑧高校生女子の部(3人制)
9. チーム編成 (1) 男子チームは、1チーム選手5名。男子選手のみでチーム編成できない場合は、2名までの女子選手の出場を認めます。
女子チームは、選手3名。女子選手のみで編成となります。
(2) ③一般の部は、先鋒24歳以下、次鋒25～30歳、中堅31～40歳、副将41～50歳、大将51～59歳。
尚、この部門の年長者による年少者のポジションへの充当は認めます。
(3) ④一般女子の部は、先鋒30歳未満、中堅30歳代、大将40歳以上の3人制。
尚、この部門の年長者による年少者のポジションへの充当は認めます。
(4) 同一選手の各部門の重複エントリーは認めません。同一選手の異なる団体からの重複エントリーは認めません。
(5) 各部門、同一団体からの複数チームの参加を認めます。
10. 組 合 せ 主催者で行います。
11. 試合・審判及び試合方法 (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、細則、並びに本大会試合実施要項により行います。
(2) 試合はトーナメント方式により行います。
(3) 試合は3本勝負とし、試合時間は、①②の部は2分間、③④⑤⑥⑦⑧の部門は3分間とします。試合時間内に勝負が決しない場合は引き分けとします。
(4) チームの勝敗は勝者数によるものとします。勝者数が同数の場合は、取得本数によって決定します。全て同数の場合は、最初に引き分けた組による代表戦を行います。
(5) 代表戦は1本勝負とし、試合時間は2分間とします。試合時間内に勝負の決しない場合には延長戦を行います。延長戦に入ってから試合時間は2分ずつに区切って行い、3回目の延長で勝負が決しない場合は、休息を行い更に勝負が決しない場合は主審の判断で休憩をとります。

【選手の欠場及び変更について】

- 〈i〉選手のオーダーの変更は認めません。
- 〈ii〉団体戦の選手の欠場について、最初の試合前までに各試合場審判主任へ申し出て下さい。欠場の場合はそのポジションを不戦敗とします。
- 〈iii〉参加申込後に団体戦の選手の変更が生じた場合、交代選手は当該参加団体に所属する者で、交代するポジションは試合当日変更のあったポジションとし、チーム最初の試合開始前までに各試合場審判主任へ申し出て下さい。これ以降の選手の変更は認めません。

12. 表彰 各部門、優勝・準優勝・3位2チームは、それぞれ賞状と賞品を授与致します。
また、参加者全員に参加賞を授与します。表彰は各部門で決まり次第随時行います。

13. 主催責任者 福岡市剣道連盟理事長 國友 秀三

14. 問合せ先 福岡市剣道連盟事務局長 湯口 博史（携帯 090-6298-9083）

15. その他
- (1) 参加申し込みの際、学校と所属団体・教室との重複エントリーにご注意願います。
 - (2) 所属団体名と姓を明記した「名札」を付け、紅白の目印は各自持参して下さい。
 - (3) 大会中の事故については、応急処置は主催側で行いますが、その後の治療等については各団体または個人で処置して下さい。尚、傷害保険等は各団体及び個人で加入して下さい。
 - (4) 駐車場は体育館駐車場をご利用ください。（有料1台500円/1日）

【指導者、引率者様へのお願い】

- ・会場（試合場）に入場できるのは各チーム3名（監督1、引率者2）までとします。
※入場用のリストバンドを受付時にお渡しします。必ず手首につけて試合場に入場して下さい。その他の方は、観客席にて応援をお願いします。
- ・会場（試合場）での試合中競技者の動画撮影は禁止します。写真撮影は許可します。
フラッシュ等の試合に影響される行為は禁止します。
SNS等の投稿はモラルのある対応をお願いします。
- ・入場口での靴をブルーシート内に靴を揃え、それ以外に靴を置くことを禁止します。
- ・体育館内の移動は必ず靴を履いて移動して下さい。裸足での移動は禁止します。
- ・車での総合体育館への来場時は、各道場でできるだけ乗り合わせてご来場下さい。
- ・応援は観客席にてお願いします。
- ・敗退したチームにつきましては、随時解散、ご退出のご協力をお願いします。

【選手へのお願い】

- ・選手は試合、マスクまたはフェイスシールドのどちらかを必ずご着用下さい。
- ・敗退した選手につきましては、随時、退館のご協力をお願いします。

【事務局より】

- ・近年の大会で、会場内外でお子様による怪我や、公共物の破損等が多発しています。
お子様（選手・選手以外）が会場内で事故や、器物破損などを起こさないように十分にご注意、ご指導をよろしくお願い申し上げます。また、万が一お怪我をされた場合は、一切責任を負えません。
- ・器物破損につきましては、各自修理をして頂きますので予めご了承下さい。

試 合 順 序

午前の部 (小学生・小学生女子・一般・一般女子の部)		
	①	
1 試合場	一般の部 Aグループ	* 試合状況に応じて試合場移動します。 * 一般の部・・・決勝戦まで実施します。 決勝戦の試合場は本部よりご案内します。 * 一般女子の部・・・決勝戦まで実施します。 決勝戦の試合場は本部よりご案内します。 * 小学生の部・・・別途決勝戦を実施します。 グループパート決勝まで実施します。 決勝戦の試合場は本部よりご案内します。 * 小学生女子の部・・・決勝戦まで実施します。 決勝戦の試合場は本部よりご案内します。
2 試合場	一般女子の部 Aグループ	
3 試合場	小学生の部 A-1グループ	
4 試合場	小学生女子の部 Aグループ	
5 試合場	小学生女子の部 Bグループ	
6 試合場	一般の部 Bグループ	
7 試合場	一般女子の部 Bグループ	
8 試合場	小学生の部 A-2グループ	
9 試合場	小学生の部 B-1グループ	
10 試合場	小学生の部 B-2グループ	

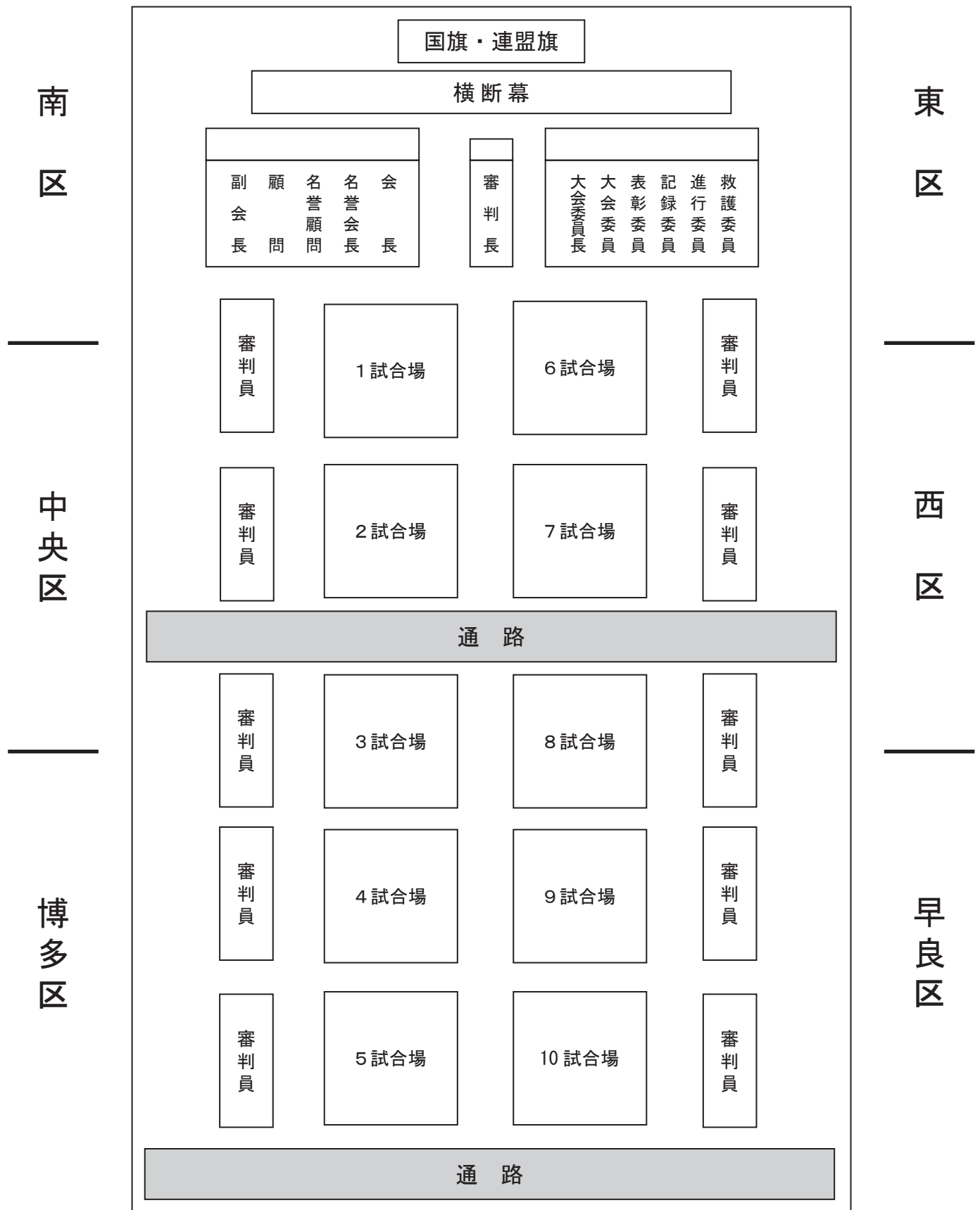
午後の部 (中学生・中学生女子・高校生・高校生女子の部)			
	①	②	
1 試合場	中学生の部 A-1グループ	高校生の部 Aグループ	* 試合状況に応じて試合場移動します。 * 中学生の部・・・別途決勝トーナメントを実施します。 グループパート決勝まで実施します。 決勝トーナメントは抽選となり、 試合場は本部よりご案内します。 * 中学生女子の部・・・別途決勝トーナメントを実施します。 グループパート決勝まで実施します。 決勝トーナメントは抽選となり、 試合場は本部よりご案内します。 * 高校生の部・・・決勝戦まで実施します。 決勝戦の試合場は本部よりご案内します。 * 高校生女子の部・・・決勝戦まで実施します。 決勝戦の試合場は本部よりご案内します。
2 試合場	中学生の部 A-2グループ	高校生の部 Bグループ	
3 試合場	中学生の部 B-1グループ	中学生女子の部 B-1グループ	
4 試合場	中学生の部 B-2グループ	中学生女子の部 B-2グループ	
5 試合場	中学生の部 C-1グループ	中学生女子の部 C-1グループ	
6 試合場	中学生の部 C-2グループ	高校生女子の部 Aグループ	
7 試合場	中学生の部 D-1グループ	高校生女子の部 Bグループ	
8 試合場	中学生の部 D-2グループ	中学生女子の部 C-2グループ	
9 試合場	中学生女子の部 A-1グループ	中学生女子の部 D-1グループ	
10 試合場	中学生女子の部 A-2グループ	中学生女子の部 D-2グループ	

○試合順序は進行状況により変わることがあります。ご注意ください。

○決勝戦および決勝トーナメントの実施は、試合場の準備が出来次第、順次案内します。

大会会場案内図

本部後ろの観客席は使用不可、メインアリーナ本部後ろは通行不可



(観客席)

城南区

席は譲り合ってご利用ください。観客席最前列の立見は禁止します。

創志

心印からきれば創志印がす

創志業なんど被すれば

先ず心より学業

云保拾白畧

島田虎之助